

国語科学習指導案（略案）

指導者 野島 禎雄

1. 日 時 平成17年11月18日（金）第 校時

2. 学 級 あさかぜ級（男2名 女1名）

3. 単元名 「文字の読みと書き」

4. 本時の目標 文字の読み書きの定着をはかる

A 児 /（全体学習）ひらがな・カタカナの単語の読み
（個別学習）個別スケジュールに従って学習に集中して取り組む

B 児・C 児 /（全体学習）カタカナ・漢字の読み
（個別学習）ひらがなの単語の読み書き

5. 本時の展開

学習活動	指導の留意点
1. 本時の学習の内容を知る	
2. 全体でカードを使ってひらがな、カタカナ、漢字を読む	○カードを1枚ずつ読んで確認させる ○注意を向けさせるために、一部を隠すなどの工夫をする ○机の上に並べたカードをカルタ形式のゲームで取り合う。読み手を順番に交替していくことで、ひとりひとりが声を出して読めるかを確認していく。
3. 個別学習 A 児 /スケジュールカードに従って課題に取り組む B,C 児 /プリント学習	○ボールペンの組み立て、パズル、プリント学習など、集中して取り組めるような題材を用意する。 ○文字を正確に読んで書けるように支援する。
4. まとめ	

6. 評 価 ○ A /個別スケジュールのシステムを理解し、与えられた課題に意欲的に取り組めたか

B,C /ひらがなの単語、漢字やカタカナの読みの理解を深めることができたか